



2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月10日

上場会社名 ローゼ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6323 URL <https://www.rorze.com>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）藤代 祥之
問合せ先責任者（役職名）管理部長（氏名）伊勢村 英一（TEL）084-960-0001
半期報告書提出予定日 2025年10月15日 配当支払開始予定日 ー
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	65,602	8.9	16,214	△5.4	14,572	△29.2	10,872	△31.4
2025年2月期中間期	60,229	46.9	17,146	72.3	20,574	48.3	15,850	61.2

（注）包括利益 2026年2月期中間期 5,824百万円（△74.8%） 2025年2月期中間期 23,131百万円（66.6%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期中間期	62.13	62.12
2025年2月期中間期	89.97	89.85

（注）当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株当たり中間純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年2月期中間期	177,928	126,498	65.6
2025年2月期	187,738	128,717	62.8

（参考）自己資本 2026年2月期中間期 116,667百万円 2025年2月期 117,897百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	17.00	17.00
2026年2月期	—	0.00	—	—	—
2026年2月期（予想）	—	—	—	17.00	17.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	128,190	3.0	30,345	△5.2	30,618	△13.6	23,499	△0.6	133.31

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年2月期中間期	176,400,000株	2025年2月期	176,400,000株
2026年2月期中間期	2,969,260株	2025年2月期	34,860株
2026年2月期中間期	174,996,988株	2025年2月期中間期	176,188,891株

(注) 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(中間連結損益計算書)	5
中間連結会計期間	5
(中間連結包括利益計算書)	6
中間連結会計期間	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は緩やかに回復しましたが、物価上昇の継続に加え、米国の通商政策による影響により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、生成AI機能を搭載したデバイスの普及やデータセンター向けの投資が市場を牽引しており、これに伴い高性能・低消費電力の半導体技術への投資も加速しております。他方、電気自動車（EV）市場の成長が想定より鈍化している状況ではありますが、半導体市場全体としては引き続き堅調な成長が見込まれております。

このような状況の中、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は、主に台湾顧客向けの需要が増加した結果、売上高65,602百万円(前年同期比8.9%増)、営業利益16,214百万円(前年同期比5.4%減)、経常利益は為替差損の影響も受け、14,572百万円(前年同期比29.2%減)、親会社株主に帰属する中間純利益10,872百万円(前年同期比31.4%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

半導体・FPD関連装置事業の売上高は65,236百万円(前年同期比8.9%増)、セグメント利益は16,761百万円(前年同期比4.8%減)となりました。

ライフサイエンス事業につきましては、売上高は366百万円(前年同期比9.5%増)、セグメント損失は119百万円(前年同期はセグメント損失52百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ9,810百万円減少し、177,928百万円となりました。これは主に、棚卸資産の減少4,945百万円、のれんの減少2,134百万円及び現金及び預金の減少2,038百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ7,591百万円減少し、51,429百万円となりました。これは主に、借入金の減少4,940百万円及び流動負債その他に含まれる前受金の減少2,599百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,218百万円減少し、126,498百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加7,873百万円があった一方で、自己株式の取得による4,999百万円の減少及び為替換算調整勘定の減少4,125百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の通期連結業績予想につきましては、2025年4月11日発表の「2025年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しております予想数値から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	62,990	60,951
受取手形及び売掛金	30,685	30,502
商品及び製品	6,700	3,759
仕掛品	12,697	12,906
原材料及び貯蔵品	29,760	27,547
その他	2,815	2,860
貸倒引当金	△128	△171
流動資産合計	145,520	138,355
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,896	11,150
機械装置及び運搬具(純額)	6,076	5,444
土地	4,841	4,795
その他(純額)	1,638	1,639
有形固定資産合計	24,452	23,030
無形固定資産		
のれん	9,641	7,507
その他	2,966	2,964
無形固定資産合計	12,608	10,471
投資その他の資産		
投資有価証券	1,446	1,464
退職給付に係る資産	160	125
繰延税金資産	1,939	2,437
その他	1,672	2,101
貸倒引当金	△62	△57
投資その他の資産合計	5,156	6,071
固定資産合計	42,218	39,573
資産合計	187,738	177,928

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,679	7,580
短期借入金	14,948	15,220
未払法人税等	5,942	4,924
賞与引当金	1,899	1,840
役員賞与引当金	4	9
製品保証引当金	1,742	2,094
その他	8,447	6,731
流動負債合計	40,664	38,401
固定負債		
長期借入金	16,646	11,434
役員退職慰労引当金	427	433
退職給付に係る負債	90	78
資産除去債務	351	328
繰延税金負債	653	559
その他	186	191
固定負債合計	18,356	13,027
負債合計	59,021	51,429
純資産の部		
株主資本		
資本金	982	982
資本剰余金	4,915	4,915
利益剰余金	99,721	107,595
自己株式	△45	△5,045
株主資本合計	105,573	108,447
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159	181
為替換算調整勘定	12,163	8,038
その他の包括利益累計額合計	12,323	8,219
新株予約権	3	3
非支配株主持分	10,816	9,827
純資産合計	128,717	126,498
負債純資産合計	187,738	177,928

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
売上高	60,229	65,602
売上原価	36,485	39,332
売上総利益	23,743	26,269
販売費及び一般管理費	6,597	10,055
営業利益	17,146	16,214
営業外収益		
受取利息	231	374
受取配当金	3	3
為替差益	3,421	—
売電収入	32	22
デリバティブ利益	—	383
その他	115	72
営業外収益合計	3,804	856
営業外費用		
支払利息	39	87
為替差損	—	2,368
売電費用	10	11
デリバティブ損失	295	—
その他	29	31
営業外費用合計	376	2,499
経常利益	20,574	14,572
特別利益		
固定資産売却益	0	12
その他	—	0
特別利益合計	0	13
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	16	3
特別損失合計	16	3
税金等調整前中間純利益	20,559	14,581
法人税、住民税及び事業税	4,734	4,960
法人税等調整額	△348	△602
法人税等合計	4,386	4,358
中間純利益	16,173	10,223
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	322	△648
親会社株主に帰属する中間純利益	15,850	10,872

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
中間純利益	16,173	10,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36	21
為替換算調整勘定	6,995	△4,420
その他の包括利益合計	6,958	△4,398
中間包括利益	23,131	5,824
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	22,403	6,768
非支配株主に係る中間包括利益	728	△944

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しています。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っています。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しています。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっています。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」等の適用)

「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第46号 2024年3月22日)等を当中間連結会計期間の期首から適用しています。

なお、当該実務対応報告第7項を適用しているため、当中間連結財務諸表においては、グローバル・ミニマム課税制度から生じる法人税等を計上していません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年4月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,934,400株の取得を行い、中間連結会計期間において自己株式が4,999百万円増加しました。

この結果、当中間連結会計期間末において自己株式が5,045百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当中間連結会計期間(自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	半導体・ F P D関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	計		
売上高					
日本	4,012	353	4,366	—	4,366
台湾	18,261	—	18,261	—	18,261
中国	18,790	3	18,793	—	18,793
韓国	3,590	—	3,590	—	3,590
米国	15,463	8	15,472	—	15,472
その他	5,117	—	5,117	—	5,117
顧客との契約から 生じる収益	65,236	366	65,602	—	65,602
外部顧客への売上高	65,236	366	65,602	—	65,602
セグメント間の内部 売上高又は振替高	57	—	57	△57	—
計	65,294	366	65,660	△57	65,602
セグメント利益 又は損失(△)	16,761	△119	16,641	△427	16,214

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△427百万円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

半導体・F P D関連装置事業セグメントにおいて、2024年6月に行われたNanoverse Technologies, Ltd.との企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当中間連結会計期間に確定しております。この暫定的な会計処理の確定に伴うのれんの金額の変更はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当中間連結会計期間における生産実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
半導体・FPD関連装置事業		
半導体関連装置	31,642	99.7
FPD関連装置	2,786	141.9
計	34,429	102.1
ライフサイエンス事業	235	108.6
合計	34,664	102.2

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。

(2) 受注実績

当中間連結会計期間における受注実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
半導体・FPD関連装置事業				
半導体関連装置	47,008	97.2	45,192	84.5
分析装置	1,261	64.0	3,366	77.7
FPD関連装置	1,640	110.1	975	54.6
計	49,910	96.3	49,535	83.1
ライフサイエンス事業	398	78.5	237	62.0
合計	50,308	96.1	49,772	83.0

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 当連結会計年度より、製品別売上高の集計範囲を見直し、部品・修理他の金額の一部を「分析装置」へ含めて記載する方法に変更しております。

(3) 販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)		前年同期比(%)
	品目		
半導体・FPD関連装置事業			
半導体関連装置	54,650		106.5
分析装置	1,440		105.7
FPD関連装置	3,259		96.1
部品・修理 他	5,886		153.8
計	65,236		108.9
ライフサイエンス事業	366		109.5
合計	65,602		108.9

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間	
	販売高 (百万円)	割合(%)	販売高 (百万円)	割合(%)
TaiwanSemiconductorManufacturing Company, Ltd	4,875	8.1	11,841	18.1
Applied Materials, Inc.	11,675	19.4	10,488	16.0

2. 当連結会計年度より、製品別売上高の集計範囲を見直し、「部品・修理 他」の金額の一部を「分析装置」へ含めて記載する方法に変更しております。